

校内生活の主なきまり

1 礼儀正しくする

- (1) 先生や来客の方へはしっかりと声で**あいさつしましょう。**
- (2) 呼ばれたら大きな声で「**はい」と返事をしましょう。**
- (3) 言葉づかいに気をつけましょう。 ※「・・・です。・・・します。」

2 始業前と始業時について

- (1) 登校時間（予鈴 8 時 1 5 分 本鈴 8 時 2 0 分）
 - ・ 予鈴までの登校を心がける。 遅刻や欠席の連絡は、8 時 0 0 分までに、必ず保護者の方が「ホーム&スクール」または、電話で連絡してください。
 - ・ 登校は、原則 8 時 0 0 分～8 時 1 5 分に登校してください。
- (2) 予鈴と始業
 - ・ 予鈴が鳴ったらすぐに教室に入り、朝読書の本の用意をしましょう。
 - ・ 始業時間は 8 時 2 0 分です。

☆始業時刻になったら、直ちに出席をとり、朝読書に入ります。この時、自分の席にいないと遅刻扱いになります。（遅刻した場合は、職員室で遅刻カードをもらってから、教室に入りましょう。）

3 休み時間の過ごし方について

- (1) 休み時間は特別教室への移動や、トイレなどのためにある休憩時間です。
遊びの時間ではなく、次の授業の準備をするための時間にしましょう。
- (2) 昼休み
校庭に出て運動をする場合、各学年に割当てられているボールを使用できます。ボールは代表者の氏名を生活委員が管理する貸し出し表に記入した後、週番の生徒から借りて使用します。使用後はきちんと週番の生徒へ返却してください。）
- (3) 廊下・階段などで、走ったり悪ふざけをしたり、教室内であばれたりしないでください。また、ロッカーの上に乗るなどの危険な行為は慎みましょう。
- (4) 校庭の土の部分は、外靴以外では入らないようにしましょう。また、雨天時や雨あがり、霜どけなどの時は、校庭の土の部分に入らないでください。
- (5) 授業以外で他学年のフロアに行かないでください。

4 放課後の活動について

- (1) 顧問または担当の先生の所へ行き、時間や活動場所などを確認します。
- (2) 放課後活動をした場合、顧問または担当の先生の指示に従って、すみやかに下校してください。
- (3) 最終下校時刻は、年間を通して、1 8 時 0 0 分です。
- (4) 放課後活動をした場合の下校は、顧問または担当の先生の指示に従って、すみやかに行ってください。
- (5) 最終下校時刻については、次の通りです。

5 登校時の所持品について

- (1) 授業に必要なもの以外は持ってこないでください。

携帯電話は持参禁止。事情がある場合は担任に相談してください。

- (2) 学用品、指定されたものを除いて、持ち帰ります。

- (3) 時計は持ってきてもよいが、その保管・管理は各自で責任を持ちましょう。

※スマートウォッチは持参禁止。

- (4) 貴重品は持ってこない。やむを得ず持参する場合、朝学活までに教員へ預けます。

☆校内で物をなくした時、拾った時は、担任か職員室に届け出ましょう

※落とし物は、職員室前ロッカーに展示しています。

※毎学期末に展示してあるものは処分します。

6 登校時・下校時について

- (1) 登校時・下校時には通学路を利用し、その際、交通規則を守り、交通事故に気をつけましょう。

- (2) 途中で寄り道をせず、まっすぐ帰宅しましょう。

- (3) 自転車による登下校は禁止です。

7 保健室の利用について

- (1) 家庭でのケガ、病気などは必ず家庭で処置をしてもらいましょう。

- (2) ケガや急病などの時は、学級担任、教科担任の先生の指示によって保健給食委員が付き添い、保健室に行きましょう。

- (3) 保健室が閉まっている時は利用できません。その場合、職員室の先生に連絡をします。

- (4) 保健室利用のルールを守りましょう。

- (5) 保健室で1時間休養した者は、放課後の部活動に参加せず下校します。

8 生活委員による週番引継ぎについて（週番の先生を確認しておきましょう）

- (1) 毎週末の昼休みに校庭朝礼台付近で生活委員の週番引継ぎを行います。

- (2) 本週の学校生活の反省を行い、次週に引き継ぎ、次週班はその週の目標を立てます。

※週番引き継ぎの当日、帰りの学活で翌週の週番が週目標を各クラスに伝達します。

9 その他

- (1) 自分の所持品には必ず記名をしましょう。

- (2) 上履き、下履きの区別をしっかりと守ってください。

服装・身だしなみについて

① 標準服（夏服・冬服）の着用について

※1年を通して、気候や体調を考慮し、各自、冬・夏服の着用を判断してください。

冬服・夏服の区別をお願いいたします。

なお、授業でジャージや体育着を着用する場合、ジャージ（体育着）で登校してもよい。

	夏 服	冬 服
ブレザー	着用の必要なし	紺のブレザー ※登下校時は、必ず着用してください
シャツ	・白のワイシャツ ・白・紺のポロシャツ (ワンポイント等なし)	白のワイシャツ
ボトムス	・紺スラックス ・スカート	
ネクタイ／ リボン	・ネクタイ、リボン、スラックス、スカートはどの組み合わせも可	
	・指定のネクタイ／指定のリボン ※着用は各自の判断	・指定のネクタイ／指定のリボン ※ブレザーとセーター着用時には、必ず着用
防寒着	ベスト（無地の紺・黒・グレー系・白）	
		・セーター／カーディガン (Vネック・襟なし・ボタン付き) (無地の、紺・黒・グレー系・白 ワンポイント可) (カーディガンのボタンは黒またはカーディガン本体と同系色)
		[コート類] (紺・黒・グレー系) ・スクールコート ・ダッフルコート ・Pコート ・ダウン (ダウン・フェザー・中綿等) ※無地／ワンポイントのみ [その他] ・マフラー類・手袋

② 制服以外の着用品について

	通 年
靴下	白、黒、紺、グレーのソックス（ワンポイントは可）
ストッキング、 タイツ	黒色のみ着用できる
通学靴	・運動靴 ※体育の授業など運動場面では、運動靴とする ・革靴（紺、黒、茶系統） ※派手なもの、通学用としてふさわしくないものは使用しない
上履き	本校指定のもの ※かかとに名前を明記する
通学バッグ	黒のリュック（ワンポイント可、片掛けでない物）
体操着・ジャージ	本校指定

③服装と色の早見表

	黒	白	紺	グレー	茶系統
Y シャツ		○			
ポロシャツ		○	○		
防寒着（ベスト）	○	○	○	○	
防寒着（セーター／カーディガン）	○	○	○	○	
防寒着（コート・ダウン）	○		○	○	
靴下	○	○	○	○	
ストッキング／タイツ	○				
髪を束ねるゴム	○		○		○
髪を束ねるピン	○		○		
通学バッグ	○				
革靴	○		○		○
マフラー／ネックウォーマー 手袋	色の指定なし				

④頭髪について

- ・清潔でさっぱりしておく。
- ・整髪料は使わない。
- ・流行を追った髪形や、脱色、染色、パーマ等は認めない。
- ・長い髪は結ぶ。髪を束ねるゴムは目立たないものを使う（紺、黒、茶系統）。ピン類を使う場合は黒か紺を使う。

⑤その他

- ・防寒対策として、教室内でブランケットを膝の上にかけてもよい。

☐ 上履き・ボタン・体操着の取扱店

今井文房具店（伝通院前 ☎3811-3420）

☐ 標準服の取扱店

ナポリヤ（文京区小日向4-6-23 ☎3941-1605）

小池屋（文京区本郷6-3-6 ☎3812-4916）